

前回（第1回）ワークショップの ふりかえり

利用促進関連（抜粋）

○公共交通の利用を促進すべき

- ・高齢になって大丈夫な公共交通政策が必要／環境のためにも／コミュニケーションが図られる
- ・マイカーは極力排除しないといけない(ものぐさ利用は無くすべき)

○乗客のマナー・エチケットが悪い

- ・ケータイ・へたりこみ、騒ぐ、ヘッドフォン・・・／子供を連れていると嫌がられる

○利用しない要因

- ・料金が安い／バスの本数が少ない(時間によっては)
- ・利用者が少ないから便数が少ないのか？便数が少ないから利用者が少ない？

○自転車の位置付け

- ・鉄道と自転車とどう結合させていくかを検討すべき
- ・坂がきつくて自転車を利用できない／電動アシスト付きのレンタサイクルを導入すべき

○対策に向けて

- ・利用を阻害する要因をなくすことが必要
- ・雨の時に安易に車を使っているのではないか？天候の視点も考慮することが必要
- ・みんなが使うような工夫を(よしもとの劇場を呼んでくるなど)

○その他

- ・特に不便に感じない、事足りている、自転車で十分である(特に都心部)
- ・それほど年齢がいつているわけでもないので有料の方が気軽に利用できる

ネットワーク関連（抜粋）

○ネットワーク全体について

- ・堺市内は循環ができない／まち、拠点を支える交通手段の構築が必要

○サービスが不便な地区が存在、便利なネットワークになっていない

- ・鉄道との接続が考慮されていない／乗り継ぎが不便
- ・便数の少ない路線が存在／遠回りを強いられる
- ・ふれあいバスは双方向に運行していない

○公共交通の主要な軸の不足

- ・東西軸が弱いなど、軸が弱いところがある
- ・軌道で充実を図る／既存の路線を延伸して便利にできないか

○広域ネットワーク

- ・関空～堺東又は堺～阪堺線をつなぐネットワークを考えるべき
- ・中央環状線を活用した都市間バスを導入してはどうか

○その他

- ・地理的条件などによって課題が違う
- ・阪堺線は重要な資源であり生きる道を考えるべき／今となっては継続する必要はないのでは

○施策のアイデア

- ・軌道とバスを組み合わせた、デュアルモードの交通手段を導入してはどうか

利便性向上関連（抜粋）

○本数やルートが不足、便利なルートになっていない

- ・都心以外のバスの本数が少ない／増便してほしいと言いつらい、さらに減ることが不安
- ・ふれあいバスのルートが限定／毎日運行されていない
- ・遠回りになってしまう／乗り換えが不便、時間のロス
- ・最終バスの時刻が早い／夜遅くなると本数が少なくなる

○運賃が高い

- ・都心以外で特に高い／南海と阪堺電車が同じ会社だった時より料金が多くかかる
- ・乗り継ぎの際に運賃が高くなる

○高齢者や障害者に優しくない

- ・エレベーターがない／障害者の割引制度（会社によってバラバラ）

○その他使いにくさ

- ・ふれあいバスと路線バスのバス停が違う場所でわかりにくい所がある

○交通機関の連携・接続について

- ・単独では面をカバーできない

○施策のアイデア

- ・おでかけ応援バスは5・10日ではなく、〇〇回までは安くする、という方法にしてはどうか
- ・堺市中心市街地において周遊チケットを導入すれば活性化するのは
- ・郊外はパークアンドライド、都心はトランジットモールの導入



本日のワークショップ の進め方

本日の予定

- 1.開会・・・・・・・・・・・・（5分 13:30～13:35）
- 2.開催概要・・・・・・・・・・・・（5分 13:35～13:40）
- 3.オリエンテーション・・・・・・・・（15分 13:40～13:55）
- 4.テーブル討議・・・・・・・・（125分 13:55～16:00）
＜休憩含む＞
- 5.発表・・・・・・・・・・・・（20分 16:00～16:20）
- 6.ふりかえり、閉会・・（10分 16:20～16:30）

各班で行う内容

利用促進班

基本テーマ：自動車から公共交通への転換、交通に関する意識改革など

本日の議題：＜**私自身の外出について**>

公共交通の利用促進に向けた問題と対応策

- ・みなさんご自身の日頃の行動で、いつもどのような公共交通機関を使っていますか？
- ・使うことは可能なのに利用しない公共交通はありませんか？
- ・なぜ利用しない(する)のですか？
- ・どんな働きかけがあると利用すると思いますか？

※次回は私以外の外出についてお聞きします。

ネットワーク班

基本テーマ：拠点間ネットワークの形成、都心交通網の充実など

本日の議題：<広域的なネットワーク（主として鉄道・軌道）について>

ネットワーク（公共交通網のつながり）の問題と対応策

- ・市内外の長い距離の移動で（鉄道・軌道などの）公共交通機関を利用する場合、どのような問題がありますか？（つながっていないところ、つながりが弱いところなど）
- ・どのようなつながりがあると良いと思いますか？

※次回は区内などネットワーク（主としてバス）」のネットワークについてお聞きします。

利便性向上班

基本テーマ：公共交通の乗り継ぎ利便性の向上、
情報案内の強化など

本日の議題：＜利便性に関する問題の整理＞

現在運行されている公共交通のサービスの
問題（使いにくさなど）

- ・今運行されている公共交通機関について、どこのどのような点が利用しにくいと思いますか？（運賃や料金、乗り換え・乗り継ぎ、乗りごち、案内など）

※次回は整理した問題に対する対応策についてお聞きします。



ワークショップに あたったの心構え

ワークショップにあたっての心構え

- 公共交通の望ましいあるべき姿。
みなさんの目標に！
- たくさんの意見・アイデアが大事です。
自分の想いをお話ください。
- 意見を聞くにあたっては、いろいろな立場の人がいることを認め合い、最初から意見を批判せず、他の人の思いに耳を傾けるようにしてください。

ワークショップにあたっての心構え

- みなさんからたくさんの意見を出してもらいやすくするため、意見を出すにあたっては、**簡潔**にお願いします。
- 会議ではいろいろな意見が出ると思いますが、**最後はまとめる**という意識を大切にしてください。

次回のワークショップ について

利用促進班

今回：**私自身の外出**について、公共交通の利用促進に向けた問題と対応策

次回：**私以外の人**の外出について、公共交通の利用促進に向けた問題と対応策

※“私”以外の人(例えば、通勤・通学、高齢者、障害者、子育て親など)についてお聞きします。
周りの人に聞いたり、気をつけて見たりして、考えてきてください。

ネットワーク班

今回：**広域的なネットワーク**(主として鉄道・軌道)について
ネットワークの問題と対応策

次回：**区内などの今回よりも小さなネットワーク**について
ネットワークの問題と対応策

※区内など、今回よりも小さなネットワーク(路線バスなど)に関する問題・対応策のアイデアについて考えてきてください。

利便性向上班

今回：現在運行されている公共交通のサービスの
問題（使いにくさなど）

次回：今回あげられた問題に対する対応策

※今回あげられた問題について、それを解決する有効な対応策のアイデアについて考えてきてください。